

宮崎県建築士会 女性委員会

会員数72名 1990年設立

過去2年間の活動報告

■ きらら研修会

2008年12月12日

平和台公園と下北方の路地を行く

平和台公園は宮崎市の北西部、標高60mの古墳台地に広がる県立公園です。その中に平和のシンボルとしてそびえ立っている「平和の塔」は、皇紀2600年を記念して昭和15年に建立されたものです。「平和の塔」の背景にあった史実を聞きながらそこには古事記発祥の地と伝えられているものも存在していました。それらを知り得た上で見慣れた「平和の塔」を改めて建築士の視点から見直したときどのように感じたのでしょうか、参加者にアンケートも実施してみました。ご興味のある方はどうぞブログへ。平和台公園を囲む下北方にも伝説のひとつは散在しています。懐かしい路地の横には宮崎県近代和風建築冊子にも紹介されている谷口邸を始め、神武天皇が東征するまでの「宮」の跡地とされていた皇宮神社とすぐそばの「皇軍発祥の地」の塔、皇宮屋の北方向に景清殿(源平合戦で負けた平家の景清が仏門に帰依していたと伝えられる草庵)もありますので散策しました。最後は今回散策した地盤をもっておきましょうということで士会メンバーによる地盤の講習会を行いました。



古事記の一部が表現された石膏レリーフ



彫刻家 日名子実三氏デザインの青銅ドア
(ひなごじつぞう)

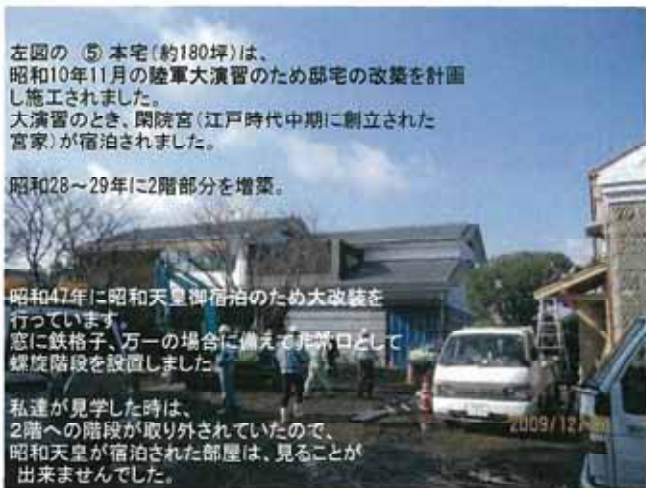


平和台公園近辺の公民館で地盤の講習会
(ひなごじつぞう)

2009年12月12日

都城島津邸の歴史と都城地域の地層の話

都城島津家の既存修復と歴史資料館が完成間近でしたのでこの機会にと現場見学会を行いました。その後、地層の講習会を行いました。



左図の⑤本宅(約180坪)は、昭和10年11月の陸軍大演習のため邸宅の改築を計画し施工されました。大演習のとき、閑院宮(江戸時代中期に創立された宮家)が宿泊されました。

昭和28~29年に2階部分を増築。

昭和47年に昭和天皇御宿泊のため大改修を行っています。窓に鉄格子、万一の場合に備えて非常口として螺旋階段を設置しました。

私達が見学した時は、2階への階段が取り外されていたので、昭和天皇が宿泊された部屋は、見ることが出来ませんでした。

■ 九州ブロック大会

2010年1月30日

平成21年度九州ブロック大会～パッションイン宮崎

九州では8県持ち回りです年に2回九州大会があり、今年は宮崎県日南市にて開催されました。テーマは～ものづくりを通してのコミュニケーション～第3分科会を担当した女性委員会ではたまには女性らしく懐かしくということで調理実習を提案。そのタイトルはくっちみろかい。郷土料理の魚うどんとおおどつ天を7班(総勢38名)で作成参加者全員に振舞われました。



地元の漁連婦人部の方々が講師です



パッションはお祭りですから



またやってみたいなと思っていただけることが目標です